

平成 29 年度広島湾内産かきの重金属試験結果

生活科学部

はじめに

昭和 49 年度から継続している広島湾内産かきの重金属試験を、平成 29 年度も 9 件行った。

検査項目は、総水銀、カドミウム、鉛、亜鉛、銅、マンガン、鉄、コバルト、ニッケル、ヒ素及び固形分である。

方法

試料の調製及び分析は、既報¹⁾に準じて行った。

結果

平成 29 年度の試験結果を表に示した。各金属とも例年の結果と比べ著しい差は見られなかった。

文献

- 1) 松井俊治 他：広島市における食品中の微量重金属含有量(第 1 報)，広島市衛生研究所年報，2，31～35(1982)

表 平成 29 年度広島湾内産かきの重金属含有量 (湿重量：mg/kg)

No.	T-Hg	Cd	Pb	Zn	Cu	Mn	Fe	Co	Ni	As	固形分(%)
1	0.02	0.51	0.15	330	35	14	25	<0.1	0.07	3.3	19.1
2	<0.01	0.38	0.11	460	62	10	18	<0.1	0.05	2.6	23.1
3	<0.01	0.67	0.10	590	36	14	23	<0.1	0.07	2.2	18.2
4	<0.01	0.44	0.14	370	33	8.8	18	<0.1	0.05	2.4	21.9
5	<0.01	0.39	0.08	300	17	8.6	21	<0.1	0.05	2.2	20.7
6	<0.01	0.37	0.13	380	27	12	30	<0.1	0.05	2.4	24.3
7	0.01	0.53	0.15	430	32	12	34	<0.1	0.05	2.8	21.2
8	<0.01	0.48	0.12	270	19	11	23	<0.1	0.06	2.3	22.8
9	<0.01	0.36	0.16	250	15	9.7	17	<0.1	0.05	2.0	22.7
最大値	0.02	0.67	0.16	590	62	14	34	<0.1	0.07	3.3	24.3
最小値	<0.01	0.36	0.08	250	15	8.6	17	<0.1	0.05	2.0	18.2
平均値	<0.01	0.46	0.13	376	31	11.1	23	<0.1	0.06	2.5	21.6